

平成 28 年 2 月 26 日



## 年間行動計画 フォローアップについて

石油コンビナート等における災害防止対策の推進にかかる、平成 27 年度行動計画についてフォローアップを実施した。

### 1. 事故情報の提供

消防庁特殊災害室主催の防災情報共有計画に参加、当協会として、四半期ごとに「火災・事故防止に資する防災情報」を取りまとめ、情報提供を行う。(添付 資料-1)  
取りまとめた情報は、会員各社へ連絡し、情報を共有する。

#### 【実施状況】

実施期間 平成 27 年 1 月から平成 27 年 12 月

情報提供 1 件「ガス押しによるタンク伸縮」

消防庁特殊災害室へ情報提供、協会会員各社へ連絡、情報共有を行った。

### 2. 安全教育の実施

消防庁危険物保安室の方を講師に招き、近年の事故事例や法改正などについての勉強会開催(年 1 回)や、他団体主催で開催される講演会等への参加。(添付 資料-2)  
石油コンビナート地区や会員会社等の、施設見学を目的とした研修会(年 1 回)を実施。

#### 【実施状況】

#### ① 平成 27 年度例会(勉強会)

開催日 平成 27 年 4 月 9 日(木)

開催時間 16:00~17:30 講演会

参加者 48 名

講演会 総務省消防庁 危険物保安室 課長補佐 鳥枝 浩彰 様  
講演テーマ『昨今の危険物行政の動向について』/質疑応答

会場 交詢社

② 平成 27 年度研修会

開催日	平成 27 年 7 月 2 日 (木)
参加者	28 名
研修先	ニッカウヰスキー(株)北海道工場

### 3. 事故防止対策の実施

危険物事故防止対策実施要領（添付 資料-3）に基づき、会員各社よりアクションプラン（アンケート）を取りまとめ（年 1 回）、消防庁危険物保安室へ提出する。（添付 資料-4）

平成 27 年度の重点項目

- ① 危険物施設の地震対策の推進
- ② 危険物施設の日常点検の推進
- ③ 屋外タンク、配管等の腐食・疲労劣化防止対策の推進
- ④ 事故情報の共有による同種事故防止対策の推進
- ⑤ 作業従事者に対する安全・保安教育の実施状況
- ⑥ 優良な取組事例が業種を超えた情報として共有されるようしくみ作り

上記に合わせ、当協会として屋外タンク貯蔵所に関するアンケートを実施集計し、新基準適合化の推進を図っている。

【実施状況】

- ① 危険物施設の地震対策の推進
  - ・ 地震、津波避難マニュアルの作成、訓練の予定及び実施
  - ・ 屋外タンク貯蔵所新基準適合化の実施
  - ・ 事務所棟を耐震強化
  - ・ 非常時のバックアップ電力源の増強を計画
  - ・ 液状化対策(地盤改良)の着工
  - ・ 耐震基準確認の実施
  - ・ 津波時の避難場所の確保及び見直し
  - ・ 耐震補強工事の計画及び実施
  - ・ 防災要員の配備状況の強化
  - ・ タンク元緊急遮断弁設置の検討
  - ・ スロッシングを考慮した最大管理液面の見直し
- ② 危険物施設の日常点検の推進
  - ・ 毎日の点検及び定期点検の強化
  - ・ 日常点検項目の見直し、追加

- ③ 屋外タンク、配管等の腐食・疲労劣化防止対策の推進
  - ・ 計画的、定期的の塗装
  - ・ タンク、配管ステンレス化
  - ・ フレキシブルホース定期点検
  - ・ 雨水侵入防止措置
  - ・ 保温コーキングの補修
  - ・ 鉄製配管はドレン、サポート部を中心に点検強化及び塗装
  - ・ 防油堤の定期的な点検、補修
  - ・ 自主点検の強化
  - ・ 保温材を撤去しての点検、塗装
  - ・ 配管の気密テスト
  - ・ タンク、配管の溶接部検査
- ④ 事故情報の共有による同種事故防止対策の推進
  - ・ 徹底事項等、履行状況確認
  - ・ 5S活動、KY活動の実施、報告、検証
  - ・ 外部研修、訓練への積極的な参加
  - ・ 定期的な安全パトロールの強化
  - ・ ヒヤリハット報告、危険箇所報告の実施
  - ・ 事故事例の水平展開
- ⑤ 作業従事者に対する安全・保安教育の実施状況
  - ・ 事業方針に沿った取り組み（5Sの徹底、チームワークの向上等）の実施及び検証
  - ・ 作業手順書を関係者全員で読み合せを行い、不安全作業の洗い出しと正しい作業手順の確認、理解不足による作業ミスの防止
  - ・ 棧橋危険物施設の防食方法変更（耐食性向上）
  - ・ ヒヤリハットカード、危険予知カード、危険箇所提出推進
  - ・ 必要資格の取得
  - ・ 予防処置の実施
  - ・ 防災管理者、副防災管理者の研修実施
  - ・ SDSの改訂の都度、教育を実施
- ⑥ 優良な取組事例が業種を超えた情報として共有されるようなしくみ作り
  - ・ 事業所へ入溝する協力会社、運送会社等との間にて協力会を開催、事故事例等、情報の共有、緊急情報についてはメールを利用し、会員各社へ連絡。

#### 4. 厚生労働省 視察

会員会社の施設視察（年 1 回）を実施。

【実施状況】

日時 平成 27 年 10 月 26 日（月） 13：30～17：30  
視察先 日本埠頭倉庫株式会社（タンクターミナル） 横浜市鶴見区大黒町 5-50  
インターテック株式会社（コンテナ） 川崎市川崎区東扇島 84 番  
株式会社日陸（危険物倉庫） 横浜市鶴見区大黒町 9-2  
参加人数 厚生労働省 4名

#### 5. 国土交通省 視察

会員会社の施設視察（年 1 回）を実施。

【実施状況】

日時 平成 27 年 11 月 12 日（水） 13：00～17：00  
視察先 東洋合成工業株式会社（タンクターミナル） 千葉県市川市高浜町 7 番地  
株式会社日陸（危険物倉庫） 千葉県市原市千種海岸 8-3  
インターテック株式会社（コンテナ） 川崎市川崎区東扇島 84 番  
参加人数 国土交通省 7名

#### 6. 当協会年間活動

年間活動計画に基づき各活動を実施。

【実施状況】

- ・ 定時総会 平成 27 年 10 月 22 日（木）
- ・ 本部理事会 第 1 回 平成 27 年 1 月 21 日（水）  
第 2 回 平成 27 年 4 月 9 日（木）  
第 3 回 平成 27 年 7 月 2 日（木）  
第 4 回 平成 27 年 10 月 22 日（木）
- ・ 業務委員会 平成 27 年 8 月 20 日（木）メール配信にて
- ・ 勉強会 平成 27 年 4 月 9 日（木）
- ・ 研修会 平成 27 年 7 月 2 日（木）